# 藤沢市 令和2年度事務事業評価シート(令和元年度分)

No. 1

事務事業名		作用口地域よりノソザ未有									担当	部課名	市民自治部洲	睛白青	万民センター	
予算科目コード	会計 01	款	02	項	01	目	12	細目	002	説明	10	課	課等の長	大久保 敬一	電話	6294

1. 事業概要

<u>. 事業概要</u>											
事業開始年度	平成	23	年度	終了(予定)年月	未定	年度	事業の性質		任意自治	事務	
事業概要	地域主体のまちづくりを推進するため、地域の特性や個性を生かしながら、各地区でそれぞれの事業に取り組むもの。 事業概要										
事業目的 および 必要性	および								·		
対象	1. 個人		市民(湘	南台地区)						32,602 <i>)</i>	人
根拠法令等	その他(要	更綱等)	藤沢市組	郎土づくり丼	推生会議設置要約	岡					
事業実施 手法 (該当する もの全てに チェック)	□ その	·指定管 金·負担 他	<b>旦金</b>	( 委 託 ( 委託等 ( 補助	内容 : ①地域: 金 : 湘南台	ナポーク 営等事	7一養成講座開	開催業	②湘南台地区文化創 養務委託②湘南台駅 会		)
			市政運	営の総合指	•	± <i>⊼</i> −	18		その他の計画	iとの関連	
コミュニティの? 推進	重点施策名 指針体系コード   コミュニティの活性化による持続的な地域づくりの 推進 4-3-141										
関連の深い「市民生活に関する意識調査結果」											
市民意識調査における質問項目 平成28年度 平成29年度							平成30年度	令和元年度			
市民の意識が高く市民参加型の地域づくりが進んでいること				くりが進ん	2.7	点	2.79	点	2.91 点	2.88 /	点
						点		点	点	, i	点

	事業費節別内訳		
令和元年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
支出済額	需用費	51 千円	「ようこそ先輩in湘南台」「緑の回遊路事業」消耗品
	委託料	559 千円	「文化創造事業」湘南台駅地下イベント広報活動用運営等業務委託他
848	負担金補助及び交付金	238 千円	「子育てネットワーク事業」活動支援補助
千円			
【参考】	事業費節別内訳		
令和2年度	費目	予算額 (千円)	主な事業内容
予算額	報償費	15 千円	「ようこそ先輩in湘南台」講師謝礼
	需用費	97 千円	「緑の回遊路事業」消耗品
1,270	委託料	920 千円	「文化創造事業」湘南台駅地下イベント広報活動用運 営等業務委託他
,			
,	負担金補助及び交付金	238 千円	「子育てネットワーク事業」活動支援補助

#### 2. この事務事業に関わる職員数(仟用形態別人工数)

. この争務争未に関わる戦員数(仕用形態が入工数)							
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
正規職員等	2.80	2.50	3.00	3.00			
再任用短時•任期付短時職員	0.08	0.41	0.16	0.16			
非常勤職員	0.00	0.00	0.00	0.00			
合計	2.88	2.91	3.16	3.16			

<sup>※</sup>正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外)+任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

### 3. 事業実施内容・成果

令和元年度 事業実施 内容 ①緑の回遊路事業:ウォークイベント「緑の回遊路ウォーク」を2月2日に開催③子育てネットワーク事業:実行委員会の開催や地域団体への協力要請を行い「第8回湘南台子育てメッセ」を開催。④地域サポーター育成事業:藤沢市民活動推進機構と連携し、地域サポーター養成講座「はじめよう!地域ボランティア塾」を開催。⑤文化創造事業:湘南台の地域性や特性を活かし地下イベント広場の有効活用を図るため「湘南台七夕まつり」を開催した。

			指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
		1日 1宗 1口		中心	目標値	目標値	目標値	目標値	1佣 行
J	戓	湘南台子育	育て応援メッセの来場者数	人	700	700	700	700	
	果		事業の利用者数	人	2,000	2,000	2,000	2,000	
	目漂	湘南台七夕	7まつり来場者数	人	14,000	17,000	18,000	19,000	
1	宗	参 考							
		指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
;	舌			中心	実績値	実績値	実績値	実績値	1佣 右
1 P	動実漬		育て応援メッセの開催	口	1	1	1	1	
Á	漬	ちょこっと	: 湘南台の開所日数	日	233	233	234	230	
		湘南台七夕	フまつり実行委員会の開催	口	3	3	3	2	
			指標名	単位	実績値	実績値	実績値	実績値	備 考
١,	+	湘南台子育	育て応援メッセの来場者数	人	600	800	800	800	
1	<b>找</b>   ■	地域の縁側	訓事業の利用者数	人	2,079	2,035	1,963	1,704	
	実	湘南台七夕	7まつり来場者数	人	17,000	18,000	19,000	20,000	
á	漬	数値で表も	けない効果						
							·	·	·

#### 4. コスト分析

+. →	・コスト分析								
	年 5	<b></b>	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
		行政費用(フルコスト) A	29,596	25,777	31,876	30,634			
		(1)現金を伴う支出 (千円)	29,686	27,417	30,639	30,608			
		事業費(支出済額-②報酬合計)	2,379	1,170	1,174	848			
		償還金利子	0	0	0	0			
	+	人件費合計(①+②+③)	27,307	26,247	29,465	29,760			
	支 出	①職員給与合計(常勤)	25,782	25,128	28,057	28,027			
		②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
		③退職金相当額	1,525	1,119	1,408	1,733			
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-90	-1,640	1,237	26			
		①減価償却費	0	0	0	0			
ス		②退職給与引当金繰入額	-90	-1,640	1,237	26			
<b> </b>		③不納欠損額	0	0	0	0			
-		④その他( )	0	0	0	0			
		行政収益(事業収入) B	2,177	2,178	2,178	2,197			
		(3)現金を伴う収入 (千円)	2,177	2,178	2,178	2,197			
		①分担金及び負担金 c	0	0	0	0			
	収	②使用料及び手数料 D	0	0	0	0			
	2	③国庫支出金	0	0	0	0			
	入	④県支出金	0	0	0	0			
		⑤その他( )	2,177	2,178	2,178	2,197			
		(4)現金を伴わない収入 (千円)	0	0	0	0			
	加士主	収入未済増減額	0 27,419	0 23,599	0 29,698	28,437			
	収又左	E額(純費用)A-B E	27,419	23,599	29,096	20,437			
分析	項目	湘南台七夕まつり来場者数 F	17,000 人	18,000 人	19,000 人	20,000 人			
指	1単位	あたりの総費用 A/F (円)	1,740.94	1,432.06	1,677.68	1,531.70			
標		人あたりの負担額 E/人口 (円)	64.50 425,105	55.20 427,501	69.17 429,317	65.67 433,060			
尓	受益者	首負担率 (C+D)/A (%)	0.00	0.00	0.00	0.00			

<sup>※1</sup> 職員数・・・〔常勤〕一般職員,再任用職員,任期付職員,嘱託職員 〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

<sup>※2</sup> 人件費・・・「常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

<sup>※3</sup> 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

<u>ບ.</u>	尹/	防事未と進めて	いつんじの誄越と誄越胜法の取組 ニューニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー
	(1) <sup>3</sup>	平成30年度末時点 の課題	地域団体の高齢化が進んでいる。 仕事をしている現役層が地域活動になかなか参加できない。
	(2)		仕事や家事が忙しく,なかなか地域活動に参加できない現役世代の率直な意見を収集し「湘南台地域の新たな魅力創造」に繋げていく。
	(3)	令和元年度末時点 の課題	地域の高齢化が進んでいる。 地区の担い手不足により、地区内でボランティア活動する方が少ない。
	(4)	(3)解決の ための 今後の 取組	地域の方向けに気軽に参加できるイベントに参加してもらい,今後の活動に繋げていく。

## 6. 事務事業の特徴

_		
	① 法(	的根拠
	0	ア=法令等の根拠はないが、市の裁量により実施するもの(イ~オ以外)
		イ=市の条例等で規定されている事業
		ウ=県の条例等で事業の実施について推奨・規定されているもの
		アーボジ末門寺(す業の大池に ブバリ世光・原正C4レ C * 5世光・原正C4レ C * 5世が
		エ=国の法律で事業の実施について推奨・規定されているもの
(1)	(a) + 1	オ=法律等により、事業の実施が義務付けられているもの(市に裁量の余地がないもの)
(1) 事	(2)事第	笑実施の位置づけ(市民へのサービス提供状況)
業		ア=国,県,他自治体や民間等も,市内や近隣市町村で市民が利用できる同種のサービスを提供しているもの
一の	<b></b>	イ=国,県,他自治体等も,市内や近隣市町村で市民が利用できる同種のサービスを提供しているもの
性	0	ウ=国,県,他自治体等も同種のサービスを提供しているが,一部のサービスは本市のみが提供しているもの
質		エ=本市のみがサービスを提供し,よりよい生活環境の実現,地域の発展,市民生活の向上を目的とするもの
夂		オ=本市のみがサービスを提供し,生活基盤の維持・確保,市民の権利維持・安全確保を目的とするもの
	③ 事	<b>業期間</b>
		ア=恒久的に実施するもの
	0	イ=年限の定めのないもの
		ウ=時限的に実施する事業で,終了まで5年以上あるもの
		エ=時限的に実施する事業で,今後2~4年で終了するもの
		オ=時限的に実施する事業で、本年度で終了するもの
	4)事	業費···令和元年度支出済額
		ア=300,000千円以上
		イ=100,000千円以上~300,000千円未満
		ウ=30,000千円以上~100,000千円未満
		エ=5,000千円以上~30,000千円未満
	0	オ=5,000千円未満
(2)		段財源比率…事業費に占める一般財源の割合
財		ア=80%以上
政		イ=50~80%未満
的		ウ=30~50%未満
な		エ=10~30%未満
特徴	0	オ=10%未満
1玖		定的経費比率…行政費用(フルコスト)に占める固定的な経費の割合
	<u>Ф</u> ш,	
		ア=10%未満
	ļ	イ=10~30%未満
	ļ	ウ=30~50%未満
	ļ <u>.</u>	エ=50~80%未満
	$\circ$	才=80%以上

(3) 事業の種類	(4) その他の事業特性
2. 市民等サービス(その他)	

### 7. 事務事業を取り巻く環境の現状と今後の予測

社会情勢等	郷土づくり推進共働き世帯の対	会議をはじめとした各種地域団体において担い手となる人材の高齢化が著しい現状がある。現役世代においては、 曽加などから地域活動への参加が難しい状況が深刻化している。
他市等の事例	i i i i	<b>労働し、まちづくりへの取組を進めている事例もある。</b>
	把握方法	地区全体集会での意見, 要望, 及びアンケート調査等 アンケート調査 2019年11月20日~12月14日 18件
市民ニース	把握内容	「子どもたち、学生、子育て世代、高齢者まで人々がつながる環境づくりをさらに充実させていければいいと思いました。街の商店が活力ないように感じます。もっと住民との距離が近づくような工夫はいくらでもできると思います。客 足が残るよう願っています。地域のイベントが多く、ボランティアの皆様の力に感謝しています。」「長後から湘南台 間の旧道に昔はバスが通っていたが廃線となってしまった。免許を返納したくてもできない状況である。市には何度 も伝えているが、回答がない。ぜひこの区間にコミュニティバスを通してほしい。」等の意見があった。
	対応等	「郷土づくり推進会議」において地域全体集会で出された意見,要望等を再確認し各部で今後の対応について検討された。

### 8. 事務事業の評価と今後の方針

٠.	-	B 伤事業の計画とす後の方式								
		地域まちづくりとして新たな事業を検討 新たな方向性に向けた協議を行ってい	けることからくる委員の負担を軽減するためにも, 今まで行ってきた事業をしっかり検証し, く必要がある。							
		まちづくりテーマ	④ 健康で豊かな長寿社会をつくる							
		事業の方向性	現状維持							
	今後の方針	郷土づくり推進会議において,これまで 進める。	でに実施した地域まちづくり事業を総括,検証し事業の展開や進め方についてさらに協議を							

9. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

 3 - 323 3 - 2	Ker IVI 11 - 057 C 2 C 2 M 7 C M 15 III C E								
業務記		業務見直しの視点等							
走客記述書No.	> 411 (14)(43)4 ( D 14	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク影響度 I	リスク影響度Ⅱ				
1	郷土づくり推進会議の選定について	無	無	1	1				
2	郷土づくり推進会議の開催について	無	無	1	2				
6	地域市民の相談及び要望の処理並びにこれら に係る連携調整	無	無	3	3				

※リスク影響度 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク影響度 II・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

### 10. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2020/8/24
----	-------	----	-------	-----	-----------

1 - 5